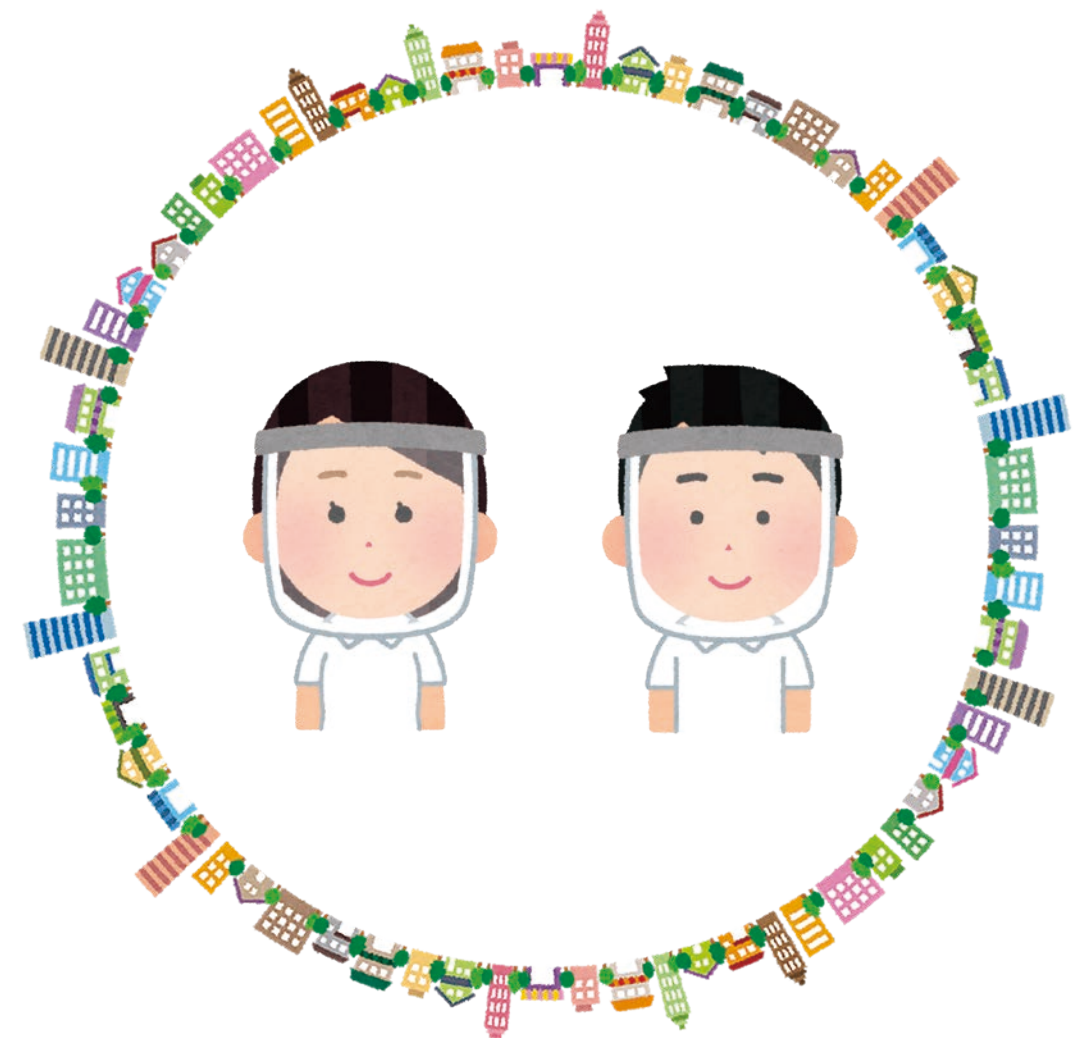


高砂市在宅医療・介護 連携支援センターパンフレット

令和3年度版



お問い合わせ

一般社団法人 高砂市医師会
高砂市在宅医療・介護連携支援センター
〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1
高砂市民病院内 1階
TEL 079-441-8286
FAX 079-441-7712

開設日時 月曜日～金曜日(年末年始、祝日除く)
9時～17時(相談時間 10時～16時)

ホームページも
開設しておりますので
ぜひご覧ください！



高砂市在宅医療
・介護連携支援センター

一般社団法人
高砂市医師会

在宅医療・介護 連携支援センター

令和２年度事業実績

在宅医療・介護連携支援センターとは…

高砂市医師会は、高砂市から在宅医療・介護連携推進事業の委託を受け、在宅医療・介護の連携を支援する拠点として高砂市民病院内に高砂市在宅医療・介護連携支援センター（以下、「連携支援センター」という。）を平成28年5月に設置しました。

連携支援センターでは、地域包括ケアシステムを構築するため介護保険法の地域支援事業に規定された在宅医療・介護連携推進事業について地域の医療と介護の関係機関における多職種連携を推進し、市民の在宅療養生活を支援する事業を実施しています。

連携支援センターの運営組織

高砂市医師会 センター長	在宅医療・介護連携支援センター運営委員会 高砂市医師会長	
職員	事務員	1名
	相談員（看護師）	1名

ア. 地域の医療・介護の資源の把握

- (1) 地域の医療機関・介護事業所の所在・機能を情報収集・活用
 - ① 専門職用に「たかさご在宅医療・介護関係機関リスト」の最新情報をホームページに掲載 第10版～第15班(6回改訂)
 - ② 市民に「医療・介護マップ」をホームページに掲載



イ. 在宅医療・介護の連携の課題の抽出と対応策の検討

- (1) 高砂市在宅医療・介護連携推進協議会を開催
医療と介護の多職種からなる委員12名による在宅医療・介護連携事業についての課題の抽出と対応策の検討
第1回会議 令和2年5月
令和元年度（平成31年度）実績報告 令和2年度事業計画
第2回会議 令和3年1月
令和2年度取組状況 令和3年度事業計画案

ウ. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築

- (1) 入院連携支援
 - ① 高砂市民病院との連携
急性期治療後の亜急性期医療の充実や在宅や介護施設への復帰に向けた支援及びレスパイト入院（介護家族支援入院）に対応し、がん患者については緩和ケア病棟を活用
【実績】 地域包括ケア病棟 患者数 1,498人
レスパイト入院 患者数 8人
緩和ケア病棟 患者数 162人
 - ② 高砂西部病院との連携
在宅療養後方支援病院システムにおいて、かかりつけ医を通じて事前に登録することによって活用、また、脳血管疾患又は大腿骨骨折等の患者については、ADLの向上による寝たきりの防止と家庭復帰を目的とした回復期リハビリテーション病棟を活用
【実績】 在宅療養後方支援病院システム 登録患者数 4人
回復期リハビリテーション病棟 患者数 146人
 - ③ 市内の有床診療所との連携
自宅療養中の患者について、かかりつけ医からの紹介によって地域に密着した病床を活用
- (2) 退院連携支援
 - ① 「かかりつけ医」の紹介
高砂市民病院・高砂西部病院・市外の病院を退院する患者についてかかりつけ医を紹介
【実績】 17件（うち、市外の病院1件）
- (3) 在宅診療ネットワーク（主治医・副主治医制）の運用
通院が困難な患者への訪問診療において、主治医の不在時における在宅診療を副主治医と連携して支える仕組みを構築、運用
- (4) 高砂市医師会診療所機能の情報把握
専門職からの診療所の外来診療や在宅医療についての相談に対応するため、高砂市医師会の診療所機能についての情報把握



エ. 医療・介護関係者間の情報共有の支援

- (1) たかさご在宅医療・介護連携マニュアルの周知
医療と介護の関係機関における多職種間での情報共有のルールと共通様式を掲載した「たかさご在宅医療・介護連携マニュアル」をホームページに掲載
【実績】 第2版改訂
- (2) 在宅患者情報共有システム（バイタルリンク）を運用
【実績】 登録事業所（診療所、病院、歯科医院、保険調剤薬局、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所ほか）87ヵ所、登録患者数166人
- (3) ホームページにより市民や医療介護に関わる専門職へ在宅医療・介護情報を発信

オ. 在宅医療・介護連携に関する専門職への相談支援

- (1) 研修会開催の相談や研修会内容の問合せなど 14件
- (2) 在宅医療機関の情報（麻薬、看取り等在宅医療内容）の相談、症状に適合する診療科目の相談、県外病院から東播磨地域での療養病院入院の相談など 78件
- (3) 他の事業所及び多職種との連携の相談など 16件
- (4) その他の相談 4件
合計112件（かかりつけ医の紹介17件を含む）



カ. 医療・介護関係者の研修

- (1) 医療と介護の連携研修会開催
 - ① 「在宅療養を支えるための病院との連携」～コロナ禍での連携を考える～ 18人参加
 - ② 「感染症について」～新型コロナウイルス感染症の現状と対策について 17人参加
- (2) 研修講師人材リストの人材情報を整備

キ. 地域住民への普及啓発

- (1) 在宅療養ガイドブック「私たちのまちで暮らし続けるために」を研修会で配付

ク. 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

- (1) 県、他市の団体が開催する会議、研修会等において情報収集

ケ. その他医療・介護の連携に必要な事業

- (1) 市内の団体の会議へ出席し、情報収集
- (2) 連携支援センターの前年度実績を掲載したパンフレットを作成、ホームページに掲載

